

地域に根ざした学校給食を目指して

～桐生市の学校給食を好きになってもらうための献立作成の工夫～

桐生市教育委員会管理部 学校給食中央共同調理場

1. はじめに

桐生市の学校給食の献立は、児童生徒の健康増進を図るための栄養素の確保、旬の食材や地場産物の活用、食文化の継承等を考慮し、給食を「生きた教材」としてふさわしいものとなるよう、各学校の給食主任や給食モニター（保護者）の意見を取り入れながら、中央・新里・黒保根共同調理場の各栄養士が作成している。

2. 概要

平成28年度は、健全な食生活や食に感謝することの大切さや桐生市の豊かな食文化を子どもたちに伝えるため、リクエスト献立や地場産物・郷土食献立を実施した。

3. 活動の様子

(1) リクエスト献立

毎日食べる学校給食の献立を子どもたち自ら作成し、それを食することで、バランスのとれた献立作成や、桐生市の学校給食に関心を持ってもらうことをねらいとした。さらには、自分の子どもの世代へ、桐生市の学校給食への愛着や想いを伝え続けてもらえることを願い、実施した。

平成28年度リクエスト献立実施校

| 実施月 | 担当校 | 献立 |
|------|------|----------------------------------------------|
| 4月 | 境野小 | 牛乳 わかめごはん チキンタツタ クルトンとわかめのサラダ ABCスープ クレープ |
| 5月 | 境野中 | 牛乳 小ココアパン グリルチキン キャベツとコーンのサラダ コーンスープ 雪見大福 |
| 6月 | 広沢小 | 牛乳 ごはん タレかつ 一口きゅうり 田舎汁 みかんシャーベット |
| 7・8月 | 梅田南小 | 牛乳 わかめごはん から揚げ シーザーサラダ みそ汁 雪見大福 |
| 9月 | 広沢中 | 牛乳 ごはん 豚キムチ 春雨サラダ かきたま汁 冷凍みかん |
| 10月 | 黒保根小 | 牛乳 ごはん マーボー豆腐 ナムル 餃子 黄桃 |
| 11月 | 相生小 | 牛乳 ごはん コーヒーメイク カレー こんにゃくサラダ 黄桃 |
| 12月 | 新里中 | 牛乳 メロンパン 鶏の照り焼き パリパリサラダ ワンタンスープ |
| 1月 | 川内小 | 牛乳 わかめごはん 鶏のから揚げアーモンドサラダ けんちん汁 雪見大福 |
| 2月 | 桜木小 | 牛乳 ごはん かき揚げ ナムル 豚汁 |
| 3月 | 梅田中 | 牛乳 みそラーメン えびシューマイ ナムル イチゴタルト |

(2) 地場産物・郷土食を取り入れた献立

群馬県や桐生市の地場産物や郷土食を知り、美味しく食べてもらうことで、桐生市の学校給食、さらには桐生市をもっと好きになってもらう献立を目指し、桐生名物のソースカツや地場産の巨峰などを取り入れた。

平成 28 年度地場産物・郷土食活用実績



おつきりこみ・上州きんぴら



桐生名物「ソースカツ（井）」



地場産の巨峰



桐生名物「子ども洋食」(ポテトのソース炒め)

4. おわりに

今後も、学校給食を通して1食分の給食には給食を作る人たちの想いや愛情がたっぷり詰まっていることを子どもたちに伝えていきたい。

例えば巨峰。毎年季節になると、地元の農家の方が、約2万粒もの巨峰をひとつひとつハサミで切り離して給食用として納品してくれる。地元の子どもたちに美味しい巨峰を食べさせたいと、利益を考えずに作業してくれている。何も知らずに食べてしまえばそれまでだが、何かしらの形で巨峰が給食に出されるまでの経緯を、給食を食べる前に子どもたちに伝えれば、何かしらの想いを感じながら巨峰を食べてくれるはずだ。そしていつその巨峰を食べた子どもたちが大きくなって、ふと給食で食べた桐生の巨峰の味を思い出し、自分の子どもの世代に桐生の給食の良さや、豊かな食文化、そして地域の人たちの温かさを伝えていく。そんな大人に成長してくれることを願っている。